

# 招提北中だより

# 体育祭特集

(ホームページのブログはこちらからお入りください)

<https://www.12.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=c20200177>

令和3年6月18日

枚方市立招提北中学校 校長 墨川恵子

## 生徒の皆さんへ

今年は、体育祭の翌日がテスト一週間前というスケジュールでしたが、期末テストも終わり少しほっとしているでしょうか。

6月9日に行った今年の体育祭は当日になって、急に「全員リレー」と「台風の目」がなくなって驚いた人も多かったと思います。

8日に体育祭を行った枚方市内の他の中学校で「全員リレー」が原因で熱中症になり、救急車で運ばれる生徒がいたので、急に今回の「全員リレー」はとりやめて、9日の体育祭は午前中で終わらせるという制約が付きまして。

それを体育祭の前日に聞いた先生たちはさっそく話し合いをしました。「全員リレーなし。午前中で終わる」この課題に向き合った先生たちが一番考えたのは、残したい種目のことです。全員が一人一回は参加できるように、個人種目を残すことにしました。時間短縮のために「全員リレー」に加えて「台風の目」も残せないと判断しました。

その次に考えたのは、全員リレーをなしにしたからと言って完全に熱中症の危険がなくなったわけではない、ということです。皆さんにしんどい思いをさせたくないと思い、前から準備していたテント、ミスト、飲み水だけでなく、皆さんのテントの周りに散水をし、少しでも外にいる時間を短くするために室内放送を使いました。

そして、早めに終わった体育祭は、皆さんにとってはあつという間だったかもしれませんが、久しぶりの全校生徒による行事は、これこそ「招提北中学校生徒全員が協力した姿」と思える素晴らしいものでした。係りに当たっている人は自分の役割を理解して素早く動いて全体の進行に力を尽くし、競技に参加している人も全力を出していました。応援席にいる人も楽しそうに過ごしていた姿が印象的でした。皆さんはさほど意識していないかもしれませんが、この切り替える力は大切なものだと思います。

「もっとやりたかった。」たくさんの人がそう思ったと担任の先生方から聞いていますが、その気持ちを次の取組に生かしてほしいと思います。緊急事態宣言もいったん終了しそうです。コロナ、熱中症ともまだまだ気を付けないといけません。少しずつ活動の幅も広げながら、仲良く、楽しく、本校らしく、学校生活を続けていきましょう。



## 保護者の皆様へ

今年度の体育祭については前日に午前中開催のお知らせしたこと等で、ご心配をおかけしました。

今年度体育祭については、枚方市教育委員会から熱中症対策を行うよう指示されており、どの学校も対策はしていたと聞いていますが、6月1日に体育祭を開催した市内の他中学校において熱中症による救急搬送事案が発生し、新聞報道等もあったことから、本校でも更なる熱中症対策を行うこととし、保護者にお手紙で協力を依頼するとともに、学校でもテント、ミストの設置、補充用の水分確保等の準備をしておりました。

ところが、予行を無事に終え、いよいよ明日は本番という6月8日に枚方市教育委員会から連絡があり、当日、体育祭を開催した市内の他中学校において熱中症による救急搬送事案が発生したこと、6月1日の事案も6月8日の事案も全員リレーの直後に熱中症と思われる生徒が複数名確認できたことなどから、翌日の本校の体育祭については「午前中のみで行うこととし、全員リレーを行わないように」という方向を示されました。

すでに夕方であったことから、まず、午前中のみで開催とすることを決定し、ミルメールで保護者の皆様へ下校時間の変更をお知らせしました。その後、校内で検討しました。

どの種目を残すかという検討の判断基準としては、生徒の負担を減らしながらも全員が一人一回は参加できることです。6月9日当日朝、全教職員で、「全員リレー」と「台風の目」の2種目を取りやめること、放送による開閉会式の実施、閉会式後のクールダウン、片付けの段取り等について決定しました。

昼食・学級活動・下校のあと、係りの生徒による後片付けがあり、無理をしないようにと、教員が放送で呼びかけるなどの配慮をしましたが、午後の暑い気象状況の中、子どもたちには負担になったととらえています。

今回、保護者から貴重なご意見をいただいています。関係教職員と共有し、今後の体育祭運営に活かしていきたいと考えております。今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。